

鈴原だより

Suzuhara Elementary School News

Contents
音楽会がんばろう
保護者の方へ
創立記念日



校長 春名潤一

音楽会

心をひとつに



本校ホームページ
QRコード

風は見えなくても風車は回っている。
音楽は見えなくても心に響いてくる、囁きかける。

Even if it isn't seen, a wind is going around a windmill. I'm appealing even if the music isn't seen, I begin to whisper.



昨日の児童鑑賞日は素晴らしい成功でした。「ちょっと失敗してしまった」「もっといい演奏ができた」という声もちらほら聞かれましたが、そこはみんなでカバー。全体として迫力のある演奏が多く、とても感動しました。

そしていよいよ明日(11月20日土曜日)は、音楽会の保護者鑑賞日です。

努力は、一人で、見えないところで積み重ねて人を成長させますが、多くの人に認められることで大きな実を結びます。明日は、鈴原小学校の児童や先生方の心を一つにして演奏しましょう。

そして、ご来校いただいた保護者の皆さまの心も一つになって息が合えば、さらに素晴らしい鈴原小学校になるでしょう。保護者の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症対策のため、いろいろご不便をおかけしますが、音楽会にご参加いただき、ご家庭で児童の頑張りを認めてやっていただければ幸いです。



【家庭での会話を】

子どもの学力を伸ばすために効果的な関わり方とは、どのようなものなのでしょう？それは実は日常の中のごく簡単なことから始められます。たとえば、家族がお互いにその日の予定を決められた場所へ書き込むという家庭内ルールを決めます。それは相手に伝えたい内容を、「簡潔にまとめる力」「分かりやすく表現する力」をつけることにつながります。

また、家族で旅行に行くときに子どもと一緒に目的地までのルートや交通手段、費用を考えてみることも、総合的な学習の目的とされている「自ら考える力」を育むことにつながります。忙しい日常の中でも、こうしたちょっとした工夫で、子どもとの関係はぐっと密度の濃いものになります。

家族との時間は、子どもにとってかけがえない財産です。日常の何気ない保護者との会話やふれ合いからも子どもの成長とともに、ともすると子どもとの会話が少なくなりがちな家庭が多いようですが、夕食時や週末などに学校での出来事を話し合い、お互いに考えていることを語り合うといった時間をどうか大切にしていきたいと思います。そのちょっとした会話の積み重ねが、子どもの学力向上にとって、大きな力となるはずですから。(「Benesse教育総研 青柳裕子より」)

お鍋のおいしい季節になってきました。ご家庭での何気ない毎日の会話が、子どもの心を豊かにし、結果として学力を伸ばします。毎日1回は子どもの学校の様子や保護者の仕事について言葉を交わしてみてください。

11月22日は

創立記念日

11月22日月曜日は、本校の「創立記念日」

(前略)本校は、昭和49年、南小学校のマンモス化解消のために市内14番目の小学校として創設されました。

当時の記録を見ますと、4月8日には2~4年生の計387名の児童によって始業式が、翌日の9日には132名の新入生を迎える入学式が午後に行われています。場所は、いずれも南小学校体育館です。(後略)(創立30周年記念誌より)

本校にかける先人たちの心に思いを馳せましょう。

48歳!
おめでとう